早稲田スポーツ　楽天早川大活躍

編集部

山武郡横芝光町出身、木更津総合高校で3度甲子園に出場、早稲田大学に進学し、エースとして名を馳せた早川隆久は、昨年秋の東京六大学野球リーグでは6勝0敗、防御率0.39の圧倒的な成績を残し、母校の10季ぶりのリーグ優勝に大きく貢献した。今年、スポーツ科学部を卒業、4球団からドラフト1位指名を受けた早川は楽天に入団後、期待に違わず1年目から先発ローテーション入りし、ここまで（7月）13試合で7勝3敗、防御率3.39という素晴らしい戦績を残している。後半戦も新人王の有力候補として一層の活躍を期待したい。

早稲田スポーツ　東京オリパラ出場選手の活躍

敬称略

前回のリオのオリパラでは早稲田大学 校友現役学生24名が参加、銀メダル1個、銅メダル4個の戦績でした。今回の東京オリパラには30名（校友22名、現役8名）が参加し、熱戦を繰り広げています。原稿期限の関係上、日々熱戦の途上ではありますが、主な戦績と出場予定選手を掲載し、讃えたいと思います。

☆フェンシング男子エペ団体（世界ランキング8位）は、加納虹輝（2020年スポーツ科学部卒）がチーム3人のアンカーとして活躍、準々決勝でランキング1位フランスに１点差で競り勝ち、準決勝はランキング５位韓国、決勝でＲＯＣを相手に完勝し、この種目で日本で初めて金メダルを獲得しました。

☆予選リーグ3戦全勝の男子サッカーは、全体の要の吉田麻也と抜群のスピードを誇る相馬勇紀が活躍、準決勝に進みましたが惜敗、３位決定戦に臨みます。

☆キッコーマンアリーナで躍動しているバレーボールの大塚達宣は、イタリア戦に出場、貴重な経験を積み、早稲田のエースから更に飛躍します。

☆競泳200m 個人メドレーの瀬戸大也は不調を乗り越え決勝に進みましたが0.05秒差で惜しくもメダルに届きませんでした。

―◇―◇―◇―◇―◇―◇―◇―◇―◇―◇―◇―◇―◇―◇―◇―◇

<u>東京オリンピック出場選手</u>　（★は現役学生）

【競泳】渡部香生子　100m 平泳ぎ
瀬戸大也200m バタフライ、200m400m 個人メドレー
中村克100m 自由形、400m リレー、メドレーリレー
【陸上】大迫傑　マラソン
伊東利来也　4×400m リレー
山内大夢★　400m 障害
寺田明日香　100m ハードル
【レスリング】須崎優衣　女子50キロ級
【セーリング】小泉維吹★49er 級、岡田奎樹470級
【ボート】大石綾美　軽量級ダブルスカル
【体操】畠田瞳★　女子団体
【フェンシング】松山恭助フルーレ、加納虹輝エペ
【バレーボール】大塚達宣★
【サッカー】吉田麻也、相馬勇紀、町田浩樹★
遠藤純★　女子サッカー
【ラグビー】藤田慶和男子7人制　弘津悠★女子7人制
【バスケット】本橋菜子
【バドミントン】嘉村健士　男子ダブルス
【テニス】杉田祐一シングルス、青山修子ダブルス
【ハンドボール】岩下祐太、東江雄斗
【水球】徳用万里奈
【柔道】渡邊聖未　63kg 級　（フィリピン代表）
【空手】國米櫻　女子形　（アメリカ代表）

―◇―◇―◇―◇―◇―◇―◇―◇―◇―◇―◇―◇―◇―◇―◇―◇

東京パラリンピック（8月24日から9月5日）には長谷川貴大 アーチェリー、岩渕幸洋 卓球、開会式旗手の鈴木孝幸 競泳150m 個人メドレー、200m 自由形、村岡桃佳 陸上100m、谷真海トライアスロン、木村潤平トライアスロンの各選手がエントリーされています。応援よろしくお願いします。

コロナ禍のオリンピック・パラリンピックボランティア

コロナ禍での開催の是非を巡る様々な意見がある中、愈々五輪の開幕が迫って来ました。そもそも、昨年3月末に本年夏への開催延期が決定され今に至っていますが、ここへ来て、大会ボランティアの辞退が話題になっています。私も3年前に自身の海外生活での経験を活かし娘とともに来るべき両大会時には、訪日外国人観光客のサポートが出来ればと都市ボランティア東京（シティキャスト）に応募しました。一方では人生二度目の東京大会の記念にもなればとユニフォーム姿での娘とのツーショットをイメージしていました。2年前から活動説明会、面談、共通研修会、交流会、ユニフォームの採寸等々と順調に進んで行き大会に向けモチベーションも上がっていきました。そして昨年3月、本年への延期決定後も、引き続き定期的なオンライン研修などにも参加しコロナ禍での気持ちの維持と体調管理に努めて来ていますが、この春には私たちシティキャストが“おもてなし”の主対象としていた外国人観光客の入国禁止、さらに主要都市での無観客開催が決まり、一体どのようなお手伝いが出来るのか今複雑な思いで開幕を迎えようとしています。

（2021年7月16日）　74年社学卒　石井　孝

流山稲門会会報

発行責任者　会長　高橋孝志
電話　080-5180-0982
流山稲門会ブログ　LINK→
http://tnagareyam.exblog.jp
入会希望の方は「流山稲門会のご紹介」をご参照下さい。

第１９回年次総会議案について

なかなか収束しないコロナ禍の中、皆様はいかがお過ごしでしょうか？この会報38号が皆様のお手元に届くころにはワクチン接種もだいぶ進んでいることと存じます。さて、今年の第19回年次総会は既報の通り中止となり、議案については会員各位へ通知を出し、書面決議により決定せざるを得ませんでした。議案の概略は下記の通りです。過半数の方の賛成により3月26日をもって無事成立致しましたことをご報告申し上げます。改めて会員の皆様、役員の方々のご協力、ご尽力に感謝いたします。

78年商卒　会長　高橋孝志

<u>第19回年次総会議案</u>

【第1号議案】2020年度活動報告
1. 外部環境（コロナ禍）による総会中止
2　定例役員会
3　会報発行
4　同好会分科会活動について
5　流山稲門会２０周年事業に向けて
6　校友会、県支部の動き及び寄付情報
7　ブログによる情報発信
【第2号議案】2020年度会計報告及び監査報告
【第3号議案】2021年度活動計画及び予算案
1　活動計画
・「２０周年記念事業の準備」
・「地域社会発展への寄与　地域社会へよりコミットし発展に寄与する会を目指す」
・「早稲田大学発展への寄与、大学の事業計画支援、校友会活動を積極的に行う」
・「近隣稲門会との交流強化」
・「若手会員、女性会員の掘り起こし」
2　予算案
【第４号議案】　会則の改正

交流パーティ中止のお知らせ

毎年10月に開催していた交流パーティですが、4月に校友会本部からの秋までの稲門会活動自粛要請を受け、大変残念ながら昨年に引き続き今年も中止することを6月19日の役員会で決定いたしました。来年の20周年の総会までにはコロナ禍も必ずや落ち着きをみせていると信じております。

78年商卒　会長　高橋孝志

早稲田校友会活動自粛について

日頃より当会活動へのご支援ご協力に感謝申し上げます。年次総会中止、議案の書面決議に関しては上記の通りですが、その後も緊急事態宣言の発出やまん延防止措置等、環境の好転は見られず、校友会からの活動自粛要請の通達で活動への青信号は出ていません。直近では6月度以降の指針が出され、一部段階的活動緩和の方向は示されているものの活動の解禁には至っておりません。しかしながら、当会としてはコロナ後の活動を見据え、事務局会議、拡大三役会、役員会などを予防徹底のうえで実施、一部の同好会ではオンラインでの活動も行われています。更に20周年事業へ向け企画委員会やプロジェクトチームが鋭意準備を進めております。今後も皆様の健康と安全を第一に考え取り組んで参ります。

74年社学卒　幹事長　石井孝

千葉県稲門祭開催のお知らせ

今年は対面とリモートによる二本立てとなります。

■日時　令和3年11月28日（日）
■対面　東京ベイ幕張ホール：MAX320人　開場14時
リモート（ZOOM）　：MAX500人
■会費：　対面／リモートともに1,000円／人
■第一部　講演会（14時30分～15時30分）
講師　鈴木 哲夫 氏 ジャーナリスト
■第二部 総長懇談会（15時40分～16時30分）
◎スペシャルゲスト　熊谷 俊人 千葉県知事
◎会費収入については母校学生のコロナ禍における支援を目的として全額校友会本部へ寄付します。
◎緊急事態宣言やまん延防止措置が発出される場合は対面開催は取りやめ、リモートのみになります。

申込方法等については8月下旬に配付する県稲門祭チラシを参照し、弊会の役員までお問合せください。

会長　高橋孝志

流山稲門会設立２０周年事業準備状況

来春に挙行する流山稲門会設立20周年記念事業のあらましが決まりましたのでお知らせします。期日は2022年3月27日（日）に決定です。メインイベントで早稲田大学ハイソサエティ・オーケストラ（以下「ハイソ」）の来演が実現します。ハイソは70年近い歴史を持つ唯一の大学公認ビッグバンドで、大学ビッグバンド界の雄として活躍し続けています。当日は11時からホテルルミエールグランデで第20回総会（参加者は会員のみ）を開催、次に隣のスターツおおたかの森ホールで13時30分からハイソのコンサートです。コンサートには市内中学校の吹奏楽部の皆さんを多数招待し、ハイソメンバーによるワークショップも行って、中学生の音楽活動を支援したいと考えています。終演後、ホテルに戻り16時から記念式典と懇親会です。ご招待の来賓の皆様も交え楽しく賑やかな宴にしたいと思います。当日贈呈の編纂委員会による「流山稲門会20年の歩み（仮称）」も楽しみにして下さい。コロナ禍を克服した安堵感に包まれながら、皆様と20周年の喜びを分かち合う一日にしたいと心から願っています。

ハイソサエティ・オーケストラ

72年法卒　企画委員長　渡辺省三